

平成 26 年 3 月 12 日
株式会社日本政策金融公庫

日本公庫初 デット・エクイティ・スワップ（DES）による事業再生支援を実施
～ 民間金融機関と協調し、債務の株式化により物流業者の財務体質強化等を支援 ～

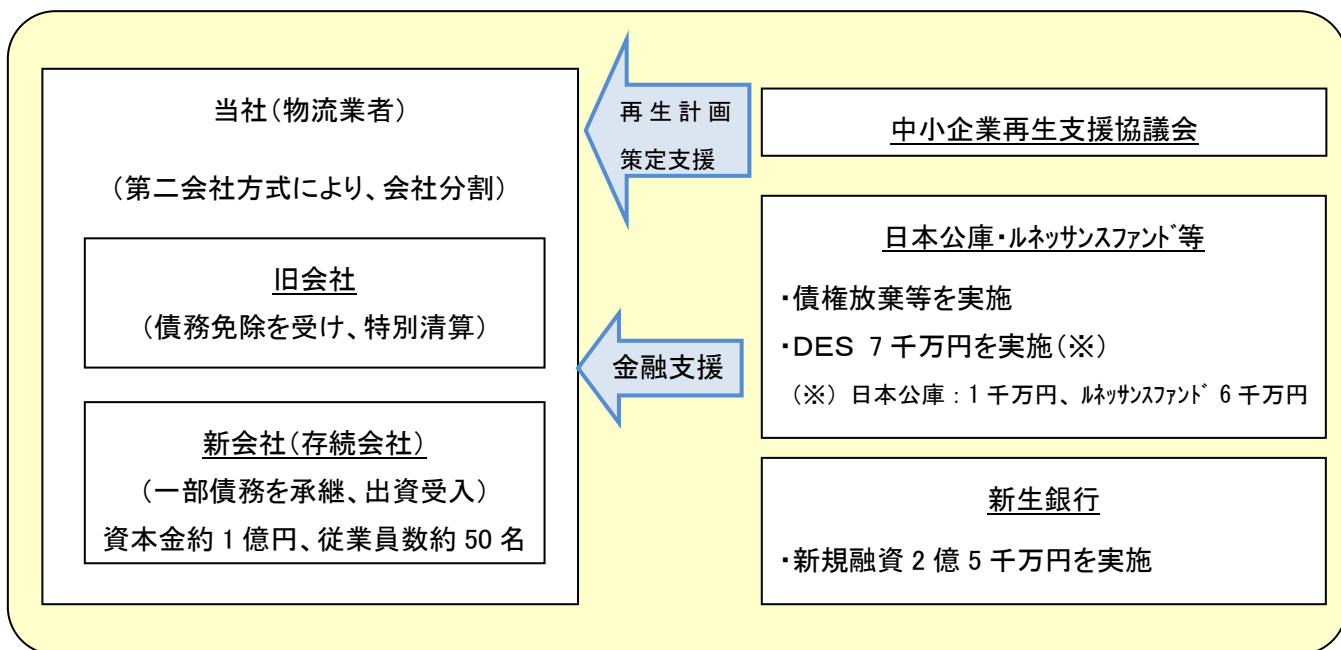
日本政策金融公庫（略称：日本公庫）中小企業事業は、このたび、中小企業再生支援協議会の関与下で事業再生に取り組んでいる中小企業者に対して、既存債務の株式化を図る「デット・エクイティ・スワップ（以下、DES）」による事業再生支援に取り組みました。

DESは、経営不振に陥っているものの再生の見込みがある企業に対して、金融機関が保有する貸付金を株式に振り替えることで、その企業の財務内容を改善し、事業再生の促進を図る金融手法です。日本公庫では、事業再生支援の促進のため、株式会社日本政策金融公庫法の改正により、新たな業務としてDESの取扱いを開始（平成 25 年 9 月）しており、本件は、日本公庫がDES業務を開始以降、初の支援事例となります。

今回の取組みは、日本公庫の取引先中小企業者（物流業者）に対して、中小企業再生ファンドを運営するルネッサンスキャピタル株式会社（以下、ルネッサンスファンド）や新生銀行と協調支援を行ったもので、日本公庫は債権放棄を実施したほか、DESの実施により同社の資本を強化し、同社の早期事業再生を支援しました。

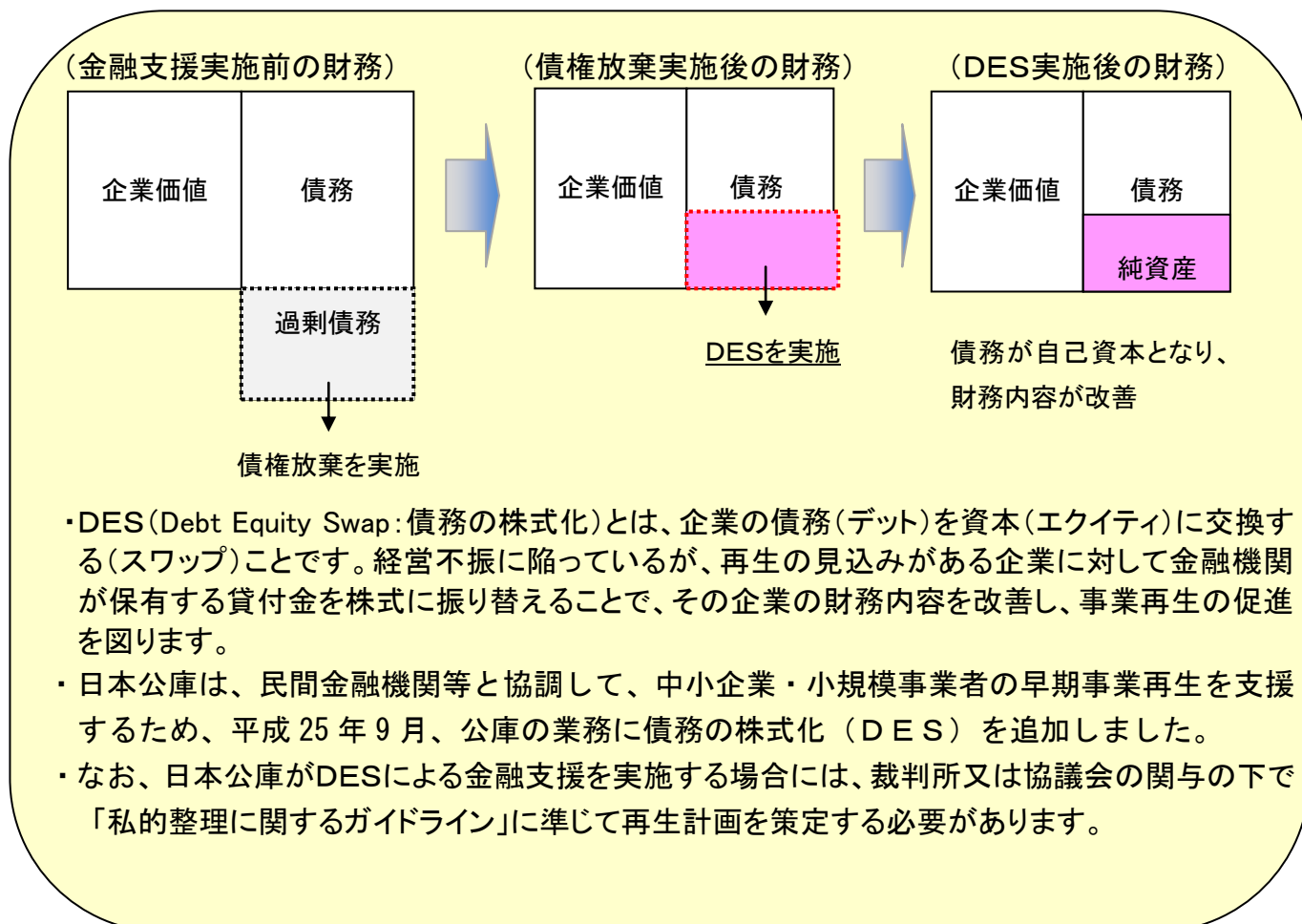
日本公庫は、政策金融機関として、今後とも地域経済の活力や雇用の維持に大きな役割を果たす中小企業者の事業再生支援に積極的に取り組んでまいります。

【支援スキームの概要（金額は概算）】



DES(債務の株式化)による金融支援スキームの概要

<DES実施による企業の財務内容の変化>



- ・DES(Debt Equity Swap:債務の株式化)とは、企業の債務(デット)を資本(エクイティ)に交換する(スワップ)ことです。経営不振に陥っているが、再生の見込みがある企業に対して金融機関が保有する貸付金を株式に振り替えることで、その企業の財務内容を改善し、事業再生の促進を図ります。
- ・日本公庫は、民間金融機関等と協調して、中小企業・小規模事業者の早期事業再生を支援するため、平成25年9月、公庫の業務に債務の株式化(DES)を追加しました。
- ・なお、日本公庫がDESによる金融支援を実施する場合には、裁判所又は協議会の関与の下で「私的整理に関するガイドライン」に準じて再生計画を策定する必要があります。